

5

CREATIVE

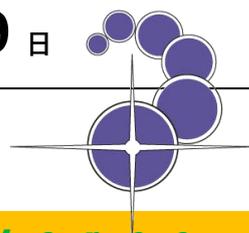
学年日より

第14号 令和2年6月19日

県立村上中等教育学校 (15期生)

●現状を知り、戦略をたて、行動しよう。

Keep Distance



5 学年対象・進路講演会を実施

進路指導部 齊藤 恭広

6月12日(金)に5年生進路講演会を行いました。昨年卒業生の進学状況と現5年生の志望動向を踏まえ、2年後の大学等受験に向けてこれからの1年間をどのように生活すべきかについて話をしました。ご家庭でも講演会の資料をお子さんと一緒にご覧になり、家族で将来の進路についてしっかり話し合ってくださいと思います。

第1章 昨年度卒業生(13期生)の進学状況と5年生(15期生)の進路希望状況

	5年生(15期生)	6年生(13期生)	
	志望数	延べ合格数	進学数
国公立大学	64	34	29
私立大学	5	121	33
文科省管轄外大学校	1	1	1
短期大学	0	0	0
専修・各種学校	2	6	5
就職	1	0	0

本校5年生(15期生)の4年制大学志望者は96%です。

- ・昨年の4年制大学進学率は85%。浪人は8%。
- 一方国公立大学志望者86%に対して、結果は46%の進学者です。

厳しい現実を認識して、早期に受験を意識した学習に切り替えることが必要です。

受験に必要な力は、基礎学力は当然必要ですがそれだけでは十分ではありません。

●これから必要とされる「学力の3要素」

1. 知識・技能の確実な習得
2. (1を基にした)思考力・判断力・表現力
3. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度

具体的な目標を定め、これから何をするかを具体的に調べていくことが大切です。



第2章 大学等入試の基礎知識

大学入試センター試験から大学入学共通テストに変更されました。

- ・知識・技能だけでは解けません。思考力・判断力を問われる問題が増加しました。
- ・出題内容は、学校の授業で習ったこと（教科書）が全てです。
- ・授業を能動的に受け自己学習を毎日継続していれば、怖いものではありません。

英語外部検定試験が導入されています。

- ・昨年11月に文部科学省で英語外部検定試験の大学入試センターでの一括管理の中止が発表されましたが、英語外部検定試験はすでに各大学の入試で活用されています。
- ・英語外部検定試験の成績は、出願要件や入試の得点として活用されるため、今のうちに検定試験（英検やGTEC等）を受験しておきましょう。
- ・英検2級レベルの成績を取得していれば、受験では大きなアドバンテージとなります。

第3章 今年1年が勝負の年！

	高1		高2			高3		
学習開始時期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
志望校合格率	97%	92%	90%	85%	65%	37%	24%	0%

(ベネッセコーポレーション調べ)

今から受験を意識した学習をすることで、目標を達成することは十分に可能です。

- ・6年生になってから受験勉強を始めたのでは、目標達成が厳しくなります。

入試は、高校2年生までに学習したことが80%以上出題されます。

- ・今学んだことはその日のうちに復習し、また昨年の学習内容を振り返ることで、慌てることなく6年生に向かうことができます。

これからの学習は結果が全てです。

- ・目標を明確にし、自分がやるべき課題をきちんとその都度・その場で習得することが必ず結果に繋がります。

3点固定（起床時間・就寝時間・学習を始める時間）が大切です。

- ・これらが毎日固定されている人が、目標を達成できます。毎日（土日も含む）規則正しい生活をしっかり送りましょう。

第4章 「奨学金ガイド」を配布しました

生徒に、新潟県教育庁高等学校教育課がまとめている「奨学金ガイド」を配付しました。ご覧になっていただけたでしょうか。大学・短大・専門学校に進学すると、ご家庭にとっては大きな経済的な負担となりますが、その一部を奨学金でまかなうことで負担を軽減することができます。このガイドでは、「日本学生支援機構」や「新潟県奨学金」、「各市町村の奨学金」など主な奨学金を紹介しています。家庭での参考資料としてご利用いただければと思います。